

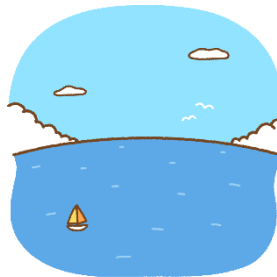
くるみ乳児院だより

第37号

社会福祉法人大阪福祉事業財団 くるみ乳児院 発行責任者 川守田 繭美
〒538-0054 大阪市鶴見区緑1丁目18-30 TEL:06-6180-5062
ホームページはこちら→



ベランダで
水遊び♪



くるみ乳児院のめざすもの

“子どもの権利条約”に基づき、すべての「子どもの最善の利益」が尊重されることを基本にしています。子どもたち一人ひとりの違いを認め、子どもの気持ちに寄り添う養育を行っています。



地域のぬくもりに支えられて

夏の日差しが日に日に強まり、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。地域のみなさまには、日頃よりくるみ乳児院の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

このたび、4月よりくるみ乳児院の副施設長として着任いたしました。これまでは児童養護施設で18年、そして旭区のすみれ乳児院で2年間勤務してまいりました。新たな環境の中で、こどもたちの健やかな育ちを支える大切な役割に身の引き締まる思いであります。

着任して数か月が経ちましたが、こどもたちの笑顔や成長する姿に元気をもらいながら毎日過ごしています。こどもたちとの何気ない日常こそが、心と身体の手台を育む大切な時間であり、一人ひとりの表情やしぐさ、小さな変化に寄り添いながら養育を行っています。

また、こどもたちの成長を支える力は施設の中だけで完結するものではありません。地域のみなさまの温かなまなざしやご支援、多くの方々とのつながりがあってこそ、安心して過ごせる環境が築かれています。くるみ乳児院がある鶴見区 緑は、地域のつながりを大切にされている温かい地域だと感じています。私自身も、この地域の一員としてみなさまとのつながりを深めながら、地域に根ざした施設としていけるように努めてまいります。

乳児院は、施設で生活するこどもたちを支えるだけでなく、地域の子育てを支える役割も担っています。今後も、法人内のすみれ乳児院とも連携しながら、地域にとって身近で頼れる存在となるよう取り組んでまいります。

これからも、こどもたちの健やかな成長を支えながら、地域のみなさまとともに歩む乳児院を目指してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

くるみ乳児院 副施設長 のもと





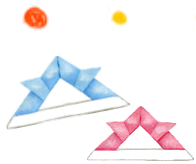
さくらまつり（町内会）



4月5日（日）にさくら公園で行われた地域の行事「さくらまつり」に行きました！

よく遊びに行くさくら公園は色々な出店が出ており、大にぎわいでした。こどもたちはいつもと違う公園の雰囲気に対し驚いた様子でしたが、スマートボールやくじ引きを楽しんで、景品をもらおうと大事そうに手に持っていました。お部屋に帰ると「あ～たのしかった！」とお話していました。数日たっても「おまつりいったね」とお話をしてくれる姿を見て、こどもたちの良い思い出になったと感じ、嬉しくなりました。

保育士 おおかわ



こどもの日



乳児ユニットでは、手作りの大きなこいのぼりを作って写真をとりました。面白い顔の大きなこいのぼりに「なんだろう」と興味津々でした。そして、小さなこいのぼりの製作にも取り組みました。こどもたちの小さな指で模様をつけて、かわいく作ることができました。季節や行事にちなんだ遊びや製作に取り組み、こどもたちと一緒に日々楽しくすごしています。

保育士 たけだ



大きいこいのぼり
かっこいいね！



指でポンポンと
スタンプしたよ！



2階ルームのお昼ごはんは、こいのぼりランチでした。大きなこいのぼりと小さなこいのぼりの形のごはんに、喜んでたくさんおかわりしていました。お昼寝から起きて、テラスに準備していたテーブルに気づいてワクワクした表情のこどもたち。おやつは風に吹かれるこいのぼりを見ながら、いちごのカップケーキを食べました。さわやかな日差しの中での食事は、こどもたちにとって楽しい時間になったようです。

保育士 にしむら

雨の日も元気いっぱい！

～傘とお友だちになったよ～

雨の日も、こどもたちと一緒に楽しい取り組みを行いました。

2階のベランダでは傘をさし、高くかかげたり、くるくる回してみたりしながら楽しむ姿が見られました。

そのあとは、お部屋でシールやビニールテープを使って、オリジナルの可愛い傘づくりにも挑戦しました。夢中になってシールを貼りながら、「傘したね！」とこどもたち同士で話す可愛らしい会話も聞くことができました。

雨の日が続くと室内で過ごす時間も増えますが、これからも季節の変化を楽しみながら、さまざまな思い出を作っていけたらと思います。

保育士 いちひら



シールを
ペタペタしたよ♪



シャカシャカ♪リンリン♪
手作りおもちゃでいっぱい遊んだね！



乳児ユニットでは、職員手作りのセンサリーボトル（ボトルに色水やビーズなどを入れたもの）でお部屋でいっぱい遊びました。

ボトルを渡すと、最初は不思議そうに見つめていましたが、職員が音をならしたり、コロコロと転がすと同じように振ったり、キラキラと動くビーズを眺めたりする可愛い姿をたくさん見ることができました。また、カプセルに鈴をいれた吊りおもちゃでは、おもちゃ同士がぶつかる音やおもちゃが揺れる様子に夢中になって、手や足でボールを触ろうとしていました。玩具が絡まってしまうほど夢中になって遊ぶこどもたちの姿に、職員も笑顔になりました。

保育士 なかむら



新しい仲間を紹介します!

働き始めて2ヵ月が経ち、先輩職員の方々の保育を見てたくさん学ぶことがあります。日々保育をする中で、難しさを感じたときは、先輩の真似をしてみて日々試行錯誤しています。これからの保育では、こどもたちのことをよく見て知ること、同じ目線にたって遊びを楽しむことを意識していきたいです。そして新任職員ならではの発見をしていきたいです。失敗と新しい発見を繰り返しながら成長していけるよう努力していきます。

保育士 いしべ



愛着形成や将来の人格形成の基盤となる乳幼児期のこどもの生活を丁寧に支えたいという思いから乳児院保育士を目指しました。慣れないことも多く、毎日が学びの日々ですが、こどもたちとの関係性ができてきていることも実感していて、とても嬉しいです。こどもたちが愛情を感じながら、安心して生活できる関わりをしていきたいです。これからの経験を通して、こどもたちから信頼される保育士に成長できるように笑顔で頑張りたいと思います。

保育士 さかもと



私は誰かの役に立ちたいと思い保育士を目指しました。働くうえで難しいことや分からないことがたくさんありますが、何よりもこどもたちにとって安心できる場でありたいと私は日々感じています。こどもたちにとって、この人で良かったと思ってもらえるように日々の時間を大切に過ごしていきたいです。

保育士 くぼ





ほっこりひろば



地域の子育て支援の一環として、親子でほっと一息ついて交流できる場「ほっこりひろば」を年3～4回開催しています。ご参加いただいた親子に楽しんでいただけるように、色々な企画を用意しています。詳細が決まりましたら、チラシやくるみ乳児院ホームページにてご案内しますので、お気軽にご参加ください。地域の方との交流を大切にしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



【次回 開催予定日】

9月25日（金） AM 10時45分～11時45分

（10時30分 受付開始）

【場所】 くるみ乳児院 3階ホール

【対象】 地域にお住まいの0～2歳の親子

【内容】 親子で楽しめる遊び、季節の飾り作り、記念フォトスポット等、
楽しい企画を考えています。

【申し込み・お問い合わせ】 くるみ乳児院 地域福祉担当まで（TEL 06-6180-5062）

財団後援会

くるみマルシェ

財団後援会は、当施設をはじめとする法人の社会福祉に関連する活動や取り組みを地域の方々に知っていただくこと、地域の人々が繋がることのできる場を作ることなどを目的として活動しています。この活動の一環として、くるみ乳児院支部では乳児院玄関前でマルシェを定期的で開催しています。買い物やゲームを楽しんでいただけるコーナーだけでなく、椅子に腰かけてほっと一息ついていただけるコーナーも用意しています。ご都合よろしければぜひ遊びに来てください！

【次回 開催予定日】

9月 11日（金） 12時～16時

【場所】 くるみ乳児院 玄関前

【内容】 手作り菓子、飲料の販売/バザー/スマートボール 等



乳児院・児童養護施設ってどんなところ？

～北天満サイエンスカフェでちょっと聞いてみませんか？～

天五中崎通商店街（おいでやす通り）で開催されている「北天満サイエンスカフェ」にて、このたび里親支援委員会（大阪市内の乳児院や児童養護施設で暮らすこどもたちを家庭に迎える里親を支える施設職員の集まり）が全5回にわたり社会的養護についてお話する機会を頂きました。

「北天満サイエンスカフェ」は、さまざまなテーマについて地域の皆さんと学び合い、語り合う場として、これまで100回以上続けてこられているそうです。

6月14日に開催された第1回では、乳児院と児童養護施設について、施設の写真を見ていただきながら、それぞれの役割や、こどもたちの暮らしについてお話ししました。また、Q&Aコーナーでは、乳児院と児童養護施設での生活について各施設の日頃の取り組みを紹介しました。

今回お話を聞いてくださった方や、サイエンスカフェの前を通りかかって足を止めてくださった方々の心に、「乳児院」「児童養護施設」という言葉が少しでも残っていれば嬉しく思います。

残り4回のサイエンスカフェでも、社会的養護について身近に感じていただけるよう、お伝えしていきたいと思います。次回は下記日程で開催します。参加費・予約不要で、どなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

【次回 開催予定日】

9月13日（日） 11時30分～13時30分

*参加費・申し込み不要・途中退室可

場所 天五中崎通商店街 興学院前通路
大阪メトロ中崎町駅から徒歩約5分

次回テーマ 里親制度について



くるみ乳児院
Instagram



くるみマルシェなどのイベントや、こどもたちの日々の様子などを発信しています。

東部里親支援センターの活動紹介

大阪市では社会的養護のもとで生活する子どもたちが約 1000 人います。その 2 割の子どもたちが里親家庭で生活をしています。東部里親支援センターmikata では里親のことをたくさんの人に知ってもらうために里親パネル展や相談会、ミニ講座などの里親普及啓発活動をしています。mikata は、すみれ乳児院が母体施設で事務所は旭区にあります。担当区は城東区、鶴見区、東成区、生野区になります。

里親に興味がある方は mikata までお問い合わせください。



(オリジナルグッズ)



(里親パネル展)



(里親ミニ講座)



(スーパーでのポスター掲示)



(里親相談会)

里親相談会・パネル展のご案内

「里親ミニ講座&里親相談会」

日時：2026 年 7 月 8 日 (水) 18:30~19:30

2026 年 7 月 31 日 (金) 18:30~19:30

場所：東部里親支援センターmikata 研修室

※どちらも事前申し込みが必要です。申込期限は前日の 17 時までになります。



たくさんのイベントを開催していますので、里親に興味がある方は下記の QR コード、ホームページをご確認ください。

<https://www.mikata-satooya.com/>

東部里親支援センターmikata のホームページはこちら→



ご寄付 ありがとうございます

◎亀井 敏樹 様

三輪車 3台



◎明治ホールディングス株式会社

ほほえみ 8缶

◎一柳 睦美 様

おむつ 4袋



◎大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会 様

おもちゃ

◎KIT 合同会社 様

寄付金



◎P&G ジャパン合同会社 様

おむつ 洗剤 タオル

ファブリーズ めいぐるみ

おやすみパンツ 160パック



『ショートステイ事業』

(大阪市の事業)



くるみ乳児院では、地域のニーズを受け止めながら子育て支援を行っています。父母などが病気などで一時的にこどもの養育が困難になった時に宿泊をともなうかたちでお預かりしています。利用年齢は2歳未満です。感染症の関係等でお預かりできないこともあります。詳細についてはお問い合わせください。

福祉のひろば

あなたも福祉が好きになる！！
そんな1冊を手にとってみませんか？



職員も福祉のひろばを使って
学びを深めています。

興味のある方は下記まで問い合わせください。

〒538-0054
大阪市鶴見区緑1丁目18-30
Tel 06-6180-5062
くるみ乳児院 福祉のひろば 係

くるみ乳児院

後援会

2026年

会員募集

大阪福祉事業財団後援会は、2001年12月に「人を人として大切に
する本当の社会福祉の実現をめざして、結びつきと絆を大切に、輪を
広げましょう」と呼びかけて結成されました。後援会では、法人各施
設の増改築や新しい施設づくりなどの事業に協力し、会員相互の交流
を深めながら権利としての社会福祉の実現をめざす協力・共同の取り
組みを進めています。当法人の大阪府下の多くの施設で老朽化が進ん
でいますが、皆様のご協力で、これまでに12施設程の建て替えをす
ることができました。国や地方自治体は財政難を理由に、福祉・教
育・医療などの予算を削減し、施設建て替え時の自己資金の割合も大
きくなっています。

今後も大阪福祉事業財団は、皆様の物心両面にわたるご支援・ご協
力を必要としております。まだ入会されていない方は、ぜひ入会して
いただきますよう、宜しくお願いいたします。

*個人会員 1口 3,000円 *団体会員 1口 10,000円

大阪福祉事業財団と社会福祉の発展に協力し、応援してくださる方
は、くるみ乳児院（06-6180-5062）までご連絡ください。